安全データシート

この安全データシートには,製品(フルニキシン注10%「フジタ」)及び原料の情報を記載しております。ご 混同されること無くご理解下さいますようお願いいたします

> 作成 2014年 7月 2日 改訂 2025年11月14日

1 化学品情報及び会社情報

製品名 : フルニキシン注10%「フジタ」

会社名 (販売元) : ささえあ製薬株式会社

住 所 : 東京都品川区上大崎2丁目13番2号 フジタビル4F

担当部門 : 学術部

: 03-5488-8808電話番号 FAX番号 : 03 - 3441 - 3030

会社名(製造販売元) : フジタ製薬株式会社

住 所 : 東京都八王子市椚田町1211

担当部門 : 東京工場 品質管理課 電話番号 : 042-661-5528: 042-665-3239FAX番号

2 危険有害性の要約 (フルニキシン注10%「フジタ」)

物理化学的危険性 : 該当なし

(記載が無い項目は区分に該当しない/分類できない)

健康に対する有害性 : 急性毒性(経口) 区分5

> 皮膚腐食性/皮膚刺激性 区分1 眼損傷性/眼刺激性 区分1

皮膚感作性 区分1

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分1 (中枢神経系、血液系)

区分2 (呼吸器系)

区分1 (中枢神経系、呼吸器系) 特定標的臓器毒性(反復ばく露)

区分2 (歯)

(記載が無い項目は区分に該当しない/分類できない)

水生環境急性有害性 : 急性2 水生環境慢性有害性

絵表示

: 分類できない







注意喚起語 : 危険 警告

危険有害性情報 : 飲み込むと有害のおそれ

重篤な皮膚の薬傷および眼の損傷

重篤な眼の損傷

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 臓器の障害(中枢神経系、血液系) 臓器の障害のおそれ (呼吸器系)

長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害(中枢神経系、呼吸器系)

長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ(歯)

水生生物に毒性

: 取扱後は手をよく洗うこと。眼には触らないこと。 注意書き (安全対策)

保護眼鏡/保護衣/保護面/保護手袋を着用すること。

必要な時以外は環境への放出を避けること。 汚染された作業衣は差漁場から出さないこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

環境への放出を避けること。

(応急措置) : 飲み込んだ場合:医療処置を受けること。口をすすぐこと。無理に吐かせない

こと

皮膚に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。すぐに水で数 分間洗うこと。

汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること

すぐに救急の医療処置を受けること。

眼に入った場合:すぐに水で数分間洗うこと。コンタクトレンズを着用してい

て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 皮膚刺激または発疹が生じた場合:医療処置を受けること。

ばく露またはその懸念がある場合:すぐに救急の医療処置を受けること。

気分が悪い時は、診察を受けること。

(保管):施錠して保管すること。

(廃 棄) : 内容物及び容器は地方公共団体条例等に従い処分すること。

3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

成分及び含有量 : フルニキシンメグルミン 166mg/mL含有製剤

(フルニキシンとして 100mg/mL)

主成分の化学名 : フルニキシンメグルミン (Flunixin meglumine)

主成分の化学式 : C₁₄H₁₁F₃N₂O₂・C₇H₁₇NO₅

主成分のCAS No. : 42461-84-7

成分及び含有量:プロピレングリコール 20%

成分の化学名 : プロピレングリコール (Propylene glycol)

成分の化学式 : C₃H₈O₂ 成分のCAS No. : 57-55-6

安衛法(政令番号) : 規則別表第2の1786(2025年4月1日から適用)

成分及び含有量: ジエタノールアミン 0.9%

成分の化学名: ジエタノールアミン (Diethanolamine)

成分の化学式 : C₄H₁₁NO₂ 成分のCAS No. : 111-42-2

安衛法(政令番号) : 規則別表第2の696(2025年4月1日から適用)

成分及び含有量: 塩酸5%成分の化学名: 塩化水素成分の化学式: HC1

成分のCAS No. : 7647-01-0

安衛法(政令番号) : 規則別表第2の309(2025年4月1日から適用)

4 応急措置(フルニキシン注10%「フジタ」)

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移す。必要な場合は医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合: 直ちに石けんで洗い落とし、多量の水で洗い流す。必要な場合は医師の診察

を受ける。

眼に入った場合: 直ちに多量の水で眼を洗浄し、眼科医の手当を受ける。

飲み込んだ場合: 使用者等が本剤を誤って摂取した場合は、吐き出させないですぐに医師の診

察を受ける。

5 火災時の措置(フルニキシン注10%「フジタ」)

適切な消火剤 : 水,粉末消火剤,泡消火剤,炭酸ガス消火剤,乾燥砂

使ってはならない消火剤 : 特になし

特有の危険有害性 : 熱分解により有害ガスが発生する恐れがあるので注意する。

特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。

消火活動は風上から行う。

周辺火災の場合、周囲の設備などに散水して冷却し、移動可能な容器は速や

かに安全な場所に移動する。

消火を行う者の保護: 個人用保護具を着用すること。

6 漏出時の措置(フルニキシン注10%「フジタ」)

人体に対する注意事項, : 作業の際には、吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れたりしないように必

保護具及び緊急時措置 ず適切な保護具を着用し、風下で作業を行わない。

屋内の場合は処理が終わるまで十分に換気を行う。

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の : ゴム手袋、保護マスク及び保護眼鏡を着用の上、こぼれた物質を密閉式の

方法及び機材 容器内に集める。その後大量の水を用いて洗い流す。この場合,濃厚な廃

液が河川等に排出されないよう注意する。

回収・中和: 利用可能な情報はない。

二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。

7 取扱い及び保管上の注意(フルニキシン注10%「フジタ」)

取扱い上の注意 : 取扱う前には必ず使用上の注意を良く読むこと。

本剤の外観又は内容物に異常が認められた場合は使用しないこと。

保管上の注意 : 小児の手の届かないところに保管すること。

誤用を避け、品質を保持するために、他の容器に入れ替えない。

本剤の保管は直射日光及び高温を避けること。

8 ばく露防止及び保護措置(フルニキシン注10%「フジタ」)

許容濃度 : 日本産業衛生学会 未設定

米国産業衛生専門家会議(ACGIH) 未設定

管理濃度 : 作業環境評価基準 未設定

設備対策 : 作業場の空気を汚染しないように、換気を適正に行うことが望ましい。 保護具 : 適切な呼吸器保護具、保護手袋、眼の保護具及び保護衣を着用すること。

衛生対策 : 取扱う前に表示されている事項をよく読むこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

9 物理的及び化学的性質(フルニキシン注10%「フジタ」)

外観: 無色~微黄色澄明の液体臭い: わずかに特異なにおいがある

рΗ 7 - 9: データなし 融点・凝固点 : データなし 沸点, 初留点及び沸騰範囲 : データなし 可燃性 引火点 : データなし : データなし 蒸発速度 : データなし 燃焼又は爆発範囲の上限・下限 : データなし 蒸気圧 比重(相対密度) : データなし

溶解度
ホーオクタノール/水分配係数
・データなし
自然発火温度
・データなし
動粘性率
・データなし
相対ガス密度
・データなし
粒子特性
・データなし
・データなし

10 安定性及び反応性(フルニキシン注10%「フジタ」)

安定性 : 室温保存においては安定である。 反応性 : 危険性のある反応性はない。

危険有害反応可能性 : データなし 混触危険物質 : データなし 危険有害な分解生成物 : データなし

11 有害性情報 (フルニキシン注10%「フジタ」)

急性毒性 : 経口 文献情報から製剤として区分5とした。

: 経皮 データなし: 吸入 データなし

皮膚腐食性及び : 文献情報から製剤として区分1とした。

皮膚刺激性

眼に対する重篤な : 文献情報から製剤として区分1とした。

損傷性又は眼刺激性

呼吸器感作性 : データなし

皮膚感作性: 文献情報から製剤として区分1Aとした。

生殖細胞変異原性: データなし発がん性: データなし生殖毒性: データなし

特定標的臓器毒性 : 文献情報から製剤として区分1及び区分2とした

(単回ばく露)

特定標的臓器毒性 : 文献情報から製剤として区分1及び区分2とした

(反復ばく露)

誤えん有害性 : データなし

12 環境影響情報(フルニキシン注10%「フジタ」)

生態毒性 : 水生環境急性有害性

一部の原料が水生環境急性有害性を有するとの文献情報があることから

急性2とした。

水生環境慢性有害性 データなし

残留性・分解性: データなし生体蓄積性: データなし土壌中の移動性: データなしオゾン層有害性: データなし

13 廃棄上の注意(フルニキシン注10%「フジタ」)

残余廃棄物 : 残余廃棄物は環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等

に従い処分すること。

汚染容器及び包装 : 空容器等は環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に

従い処分すること。

14 輸送上の注意(フルニキシン注10%「フジタ」)

国内規制 陸上 : 該当しない

海上 : 船舶安全法の規制に従う 航空 : 航空法の規制に従う

その他: 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がない

よう積み込み、荷くずれの防止を確実におこなう。

15 適用法令(フルニキシン注10%「フジタ」)

医薬品医療機器等法 : 動物用医薬品 要指示医薬品 指定医薬品

化管法 : 該当なし

安衛法 : 表示対象物質及び通知対象物質

・プロピレングリコール

(規則別表第2の1786(2025年4月1日から適用))

・塩化水素(塩酸)

(規則別表第2の309 (2025年4月1日から適用))

通知対象物質

・ジエタノールアミン

(規則別表第2の696(2025年4月1日から適用))

皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務

物質

・塩化水素(塩酸) (2024年4月1日から適用)

特定化学物質等(特化則)

・塩化水素(塩酸) (2025年4月1日から適用)

毒劇法: 劇薬消防法: 該当なし危険物船舶運送: 該当なし

及び貯蔵規則

16 その他の情報

引用文献

第十八改正日本薬局方

職場のあんぜんサイト (厚生労働省)

独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ 化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS) 改訂 9 版 JIS Z7252:2019 及び JIS Z7253:2019 フジタ製薬株式会社 社内資料

※このSDSは改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。新たな情報を入手した場合には予告なく追加または訂正をいたしますので必要の都度最新のSDSをご確認いただけますようお願いいたします。